



キャリアエンカレッジシートの右上部は、大手企業が求める人材要件を基準としたレーダーチャートであり、学生のスコアがプロットされている(図4)。右下部は備考(教員コメント等)となっており、卒業研究室の指導教員は学生に意見や感想等を記述することが可能である。

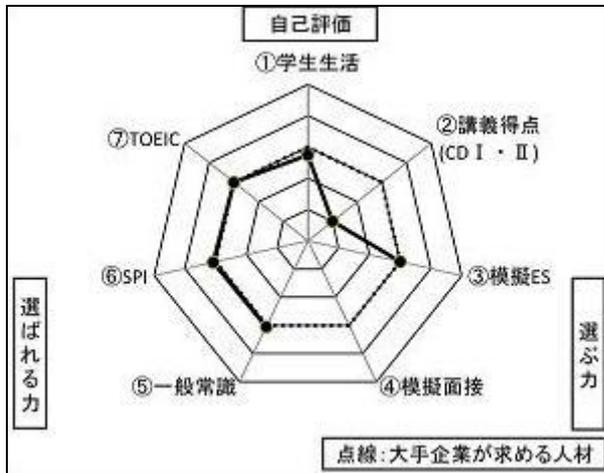


図4 スコアがプロットされたレーダーチャートの例

#### 2.4 フィードバックメール

キャリアエンカレッジシートによって浮き彫りになった取り組みが不十分な項目への対策を促すために、フィードバックメールを作成した。キャリアエンカレッジシートへのリンクや活用方法等の説明、専門業者が作成した基準値と学生のデータとの比較で得られた各項目に対する4段階の評価、基準値を下回る項目の対策案が電子メールに自動で記載される(図5、図6)。

◆◆◆キャリアエンカレッジシートについて◆◆◆  
 あなたのキャリアエンカレッジシートを以下のURLより取得し、ご確認ください。  
[http://163.215.70.32/2010\\_CES/BSCS/B0108096-01-1290wik6m1z82w9ty93s5ghaz392vd00xm.pdf](http://163.215.70.32/2010_CES/BSCS/B0108096-01-1290wik6m1z82w9ty93s5ghaz392vd00xm.pdf)

キャリアエンカレッジシートとは、あなたがこれまで取り組んだ就職活動対策の成果と、今後の個人課題をお知らせするものです。  
 各項目のアドバイスをご参考にして、キャリアエンカレッジシートに夏休み以降の対策を記入してください。

また作成したシートは、卒業研究の正式配属時に指導教員が回収しますので、必ず提出してください。  
 指導教員は、あなたがこれまでどのような対策を立案し取り組んだのかを参考にして、その後の就職活動に向けたアドバイスをいたします。  
 そのため、キャリアエンカレッジシートに対策を記入し確実に実践してください。

図5 キャリアエンカレッジシートへのリンクと説明文

■キャリア系講義を通じたあなたの総合評価■  
 あなたがこれまで履修したキャリア系講義(キャリア形成法・雇用環境学)のGPAは、全体の基準値から比較してまだまだ努力が必要です。

実力をさらに高めるため、目今の就職活動に向けてキャリア形成法のテキストや講義資料の見直し、ワークシートを再度記入する等の十分な対策をして臨んで下さい。  
 あなたが作成したワークシートの内容は、エントリーシートや履歴書に記述する文章の材料、面接での質問応答の材料として活用できるものです。  
 自己理解・社会理解を十分に行い、キャリアビジョンをじっくり見つめ直しましょう。  
 また、学内・学外で行われている合同企業セミナーやインターンシップ、ボランティア活動へ積極的に参加し、社会を見る目を養うことに努めてください。

図6 4段階の評価と対策案

### 3 サービス運用

本研究で構築したキャリアエンカレッジシートサービスを本学のキャリア系講義に適用した。

**対象者** キャリア系講義を受講している本学の全学部3年生(1401名)。

**時期** 2010年前期。

**概要** 運用者はキャリアエンカレッジシート作成に必要な、学生の自己評価やキャリア系講義の成績、模擬ESの評価、SPI・一般常識の模擬試験結果、TOEICのスコアを収集する。取得した学生個々のデータからキャリアエンカレッジシートを自動生成し、サーバに転送後、学生にフィードバックメールを自動配信する。

学生は自身のキャリアエンカレッジシートとフィードバックを確認する。

### 4 選定した指標と内々定通知の関係

キャリアエンカレッジシートでは①学生生活、②講義得点等の7項目を用いて学生の就職活動の準備状況を客観的に表した。その項目群が指標として妥当であるかを検証するために、本学2009年度卒業生の内々定通知の時期と項目群の関係を単回帰分析により調査した。

その結果、②講義得点と③模擬ESは内々定通知の時期と相関関係にあることが判明した。

### 5 おわりに

本研究で構築したキャリアエンカレッジシートサービスは、学生個々の就職活動の準備状況を客観視することが目的である。その指標として用いた7項目が有用かどうかを検証するために、本学2009年度卒業生の内々定通知の時期との関係を調査した。その結果、キャリア系講義や模擬ESと強い相関関係にあることが判明した。

キャリアエンカレッジシートの有用性が示唆されたため、本格的なサービスの運用が2011年度に計画されている。

**謝辞** 本研究にご協力くださった、東京工科大学キャリアサポートセンターの三好公秀様、東京工科大学応用生物学部の中村秀明講師に感謝の意を表します。

### 参考文献

- 1) 文部科学省：平成21年度大学卒業予定者の就職内定状況調査(10月1日現在)について  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/21/11/1287146.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/21/11/1287146.htm)
- 2) 上野歩，他：“紙と電子メディアを組み合わせた模擬エントリーシートのフィードバックサービス” 情報処理学会研究報告，2010-GN-76，Vol.2010，No.13